



日時	7月28日(木)～29日(金)
場所	岩手県陸前高田市
参加人数	23名(男性19名、女性2名、事務局2名)

### ● 活動内容



初日は、広田半島の高台にある広大なオートキャンプ場に建設された仮設住宅の草刈りを行いました。

ボランティア活動に出発する前の事前情報では、甚大な被害を受けた陸前高田市でのボランティア活動は、トイレなどの設備面や現場の作業内容まで厳しい状況になると聞いており、私たちもその心積もりをした上での参加でした。

しかし、今回の活動場所は一部入居も始まっている仮設住宅だったことから、不便はなく私たちの心配は杞憂に終わりました。そこで仮設住宅で生活される方が少しでも気分良く暮らせるように、と願いながら精一杯草刈作業を行いました。



2日目は、JR大船渡線脇ノ沢駅近くの漁港で、壊れた岸壁に打ち上げられた瓦礫の撤去作業を行いました。

この漁港周辺は漂着物が流れ着くエリアで、海からの大きな漂着物は、重機を装備した運搬船を使って撤去されていました。さらに私たちが活動している場所から50メートルほど離れた場所では、警察の機動隊が行方不明者の捜索を活動しているという緊張した空気の中での作業となりました。

また現場は足場が悪く、かつ釘が出ている木材や先の尖った金属片などに注意しながらの作業となり、ボランティア参加者の表情もみんな真剣そのものでした。

今回お世話になった陸前高田市災害ボランティアセンターは、活動から戻ってきたボランティア参加者に対するケアが丁寧で温かみを感じられました。こうした対応が参加者の活動への意欲を高めているとの声がありました。